参院選で女性後援会「PEACE」が活躍

みんな ドキドキ

日本共産党を推したい、もっと大きくなって欲しいと願う越谷の女性たちが「日本共産党女性後援会ＰＥＡＣＥ（ピース）」を旗揚げしました。

人数はまだ片手で間に合うほどですが、５，６，７月とこれまでに３回、南越谷の駅頭で一言アピールをしました。

人前で話すのはほとんど初体験みたいなものですから、みんなドキドキで予め打ち合わせしたはずの役割も順番も言いたいことも飛んで行ってしまいました。

抱き続けてきた平和の思い

ずっと抱き続けてきた平和への思いや感じ続けてきた社会の矛盾、次の世代にこのままの地球は残せないという、さしせまった思い、そんな思いを自分の言葉にして発信できたという事が喜びや自信になりました。

わずか、30～40分間ほどの時間でしたが、募金を頂いたり近づいて話しかけて来る人もいたり、、、。

ＰＥＡＣＥへご参加を

誰でも意見表明権があり、集まってアピールしたり声をあげたりする権利があります。

ＰＥＡＣＥは、より良い地域・社会を願っている皆さんに呼びかけ、仲間に迎えたいと思っています。

（Ｔ子）

「ふぉるて」創刊から１５０号

「ふぉるて」は越谷市なか地域日本共産党後援会が発行する機関紙です。「なか」というのは、越谷と赤山の人たちが集まり協同して共産党後援会を作り、市の地域の中央ということで「なか」としました。２００２年11月に創刊されました。

「ふぉるて」とは「音を強く」の意味。毎月一回、２０１１年からは隔月で発行してきました。今年７月、日本共産党が創立１００周年、「ふぉるて」は創刊１５０号を迎えました。

「ふぉるて」は日本共産党の考えに賛同し、党の政策や党員議員の活動を伝えています。

２０１１年の81号からはＡ４サイズの４頁建てに改めました。収録する記事も、政治経済や時事を伝え、風景写真、地域ニュース、生活情報、マンガ、詩、随筆、読者の意見などを載せ、タウン誌風を強めています。

読者の皆さん、これからも「ふぉるて」をお楽しみください。宜しかったら、お知り合いにお勧めください。

（宗）

戦争は絶対ダメ

政府が言う「国民の命と幸せを願う」なら戦争は絶対ダメです。戦争する国づくりもダメなのです。

１分間だけでもいいです。想像してみて下さい。もし、日本が、ミサイルが飛んでくる戦場になったら、、、。

今度の選挙、あなたとあなたの大切な人たちを守る大事な一票にして下さい。（戦争 体験者）

こんにちは 工藤しゅうじです

参議院選挙では皆さまから多くの応援を頂きましたが、共産党は２議席減となりました。結果を重く受け止め、捲土重来をめざし頑張っていきます。これからも宜しくお願い申し上げます。

６月市議会、待機児童対策と家計負担軽減策など子育て支援策を提案

工藤しゅうじは、６月市議会で保育所・学童保育室の待機児童解消と学校給食費の軽減と子ども医療費助成制度の高校修了まで拡大することなどを福田市長に質問しました。

保育所に入所を申し込んで入所できなかった入所保留児童「いわゆる待機児童」は、令和４年度２９９人となりました。

認可保育所を増設して「隠れ待機児童」を解消する。学童保育室も同様に施設整備のスピードを上げて待機児童を解消するように求めました。

保育所、学童保育室での人手不足が深刻です。他の産業に比べて賃金が安いなどの理由から、保育士や指導員が不足していることから、職員の確保について要望しました。

安心して子育てできる施策を

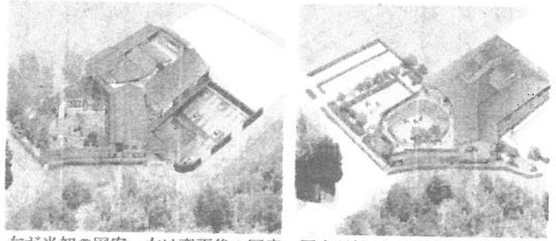
学校給食費について、第２子半額、第３子無料にすると約１億５千万円の財源が必要です。また、子ども医療費助成制度を高校修了に拡大することも財源が必要となります。少子化対策として経済的負担を解消しなければ、市の少子化に歯止めをかけることはできないと指摘し、「安心して子育てできる環境整備を」と訴えました。

緑の森公園保育所（仮称）の建設に賛成

緑の森公園保育所（仮称）は、現在の中央保育所と大沢第一保育所の公立保育所を統廃合し、２８８人の大規模な保育所を久伊豆神社に隣接する用地に建設するものです。

市民要望が取り入れられる

日本共産党市議団は、保育環境を考える市民団体と一緒に、保護者・地域住民・現場の職員への周知活動と意見交換、行政との説明会や、専門家による勉強会をおこないました。そして、大規模化のリスク・デメリットを指摘し、計画の変更を要望してきました。



左が当初の図案、右は変更後の図案、園庭が拡張、防災備蓄倉庫を移設し駐車場を確保、周辺道路の渋滞緩和、雑木林が園庭化された。

市は、党市議団や、市民団体の意見を聞き、保護者・職員・地域住民に丁寧に情報提供をおこない、だされた意見を計画に反映させるなど、しっかりと合意形成に取り組みました。

保育士増員、保育所内部を改善

防災備蓄倉庫の移設と雑木林の園庭化による敷地の拡張、避難経路の２ヵ所から４ヵ所へ増強、保育士の増員などを検討しています。保育士の計画変更も細かく要望に応えて改善されました。

保護者・住民・現場職員と行政また議会が、作り上げた保育所となってきました。この経験は今後の保育所運営にとって大きな財産となるものと判断、共産党市議団は建設議案に賛成しました。

３学園構想による旧蒲生小学校解体工事契約について

３学園構想の一環として、旧蒲生小学校の解体工事契約の議案が提案された。

これまで党市議団は何度も問題点を指摘してきました。教育委員会の都合と計画ありきであり、党市議団は契約に反対をしました。

（市議会議員　工藤秀次）

ふぉるて

部内資料
第150号
2022年
8月1日

ふぉるて
(forte)
音を強く
発行者
越谷なか地域
日本共産党
後援会
(972) 5814

参院選 比例・選挙区合わせて４議席獲得

日本共産党創立 １００年・「ふぉるて」創刊１５０号

参院選、共産党は比例区2名減と厳しい結果となりました。この間の多くのご支援に感謝申しあげます。この経験に学び、党の自力を高め頑張っていきます。

越谷なか地域日本共産党後援会ニュース「ふぉるて」は、２００２年11月の創刊から１５０号となりました。この間の読者の皆さまの叱咤激励で、ここまで発行することができました。今後とも紙面の充実に奮闘してまいります。引き続き共産党への応援、「ふぉるて」へのあたたかなご支援をよろしくお願いします。

東京選挙区
山添　拓

比例　田村智子

比例　仁比聡平

比例　岩渕　友

日本共産党の参議院東京選挙区と比例区の当選議員

改憲勢力が議席増

共産党は東京選挙区1、比例区3議席となりました。埼玉選挙区、梅村さえこさんを何としても国会へと頑張りましたが議席確保には至りませんでした。しかし、多くの方々から応援の言葉をいただきました。私たちも南越谷駅での独自の宣伝活動を行いました。これからの活動に勇気と希望を持つ貴重な経験となっています。大変ありがとうございました。

参議院は改憲勢力が全議席の3分の2の議席を確保。改憲の動きが強まると思われます。

創立から１００周年

日本共産党は１９２２年7月15日の創立から１００周年を迎えました。創立から今まで、現存する政党の中で、唯一、同じ政党名で活動している党です。

１００周年前日の7月14日に「なぜ１００年続いたのか」との記者の質問に、志位委員長は「なぜ続いたか、簡単に答えるのは難しい」と話しつつ「どんな困難なもとでも国民を裏切らず、社会進歩の大義を貫く不屈性です。戦前、日本共産党は非合法のもとにおかれ、『国賊』『非国民』などと迫害を受けました。そのもとでも『侵略戦争反対』『国民主権』の旗を掲げて頑張り抜きました」と答えています。

安倍元総理銃撃で逝去

参院選の最中に安倍元首相が銃撃され亡くなるという、民主主義を破壊する暴挙が起きました。会見で岸田首相は「国葬」を行う事を表明しました。

国会で１１８回もの虚偽答弁を繰り返し、「モリカケ桜の国政私物化」と言われた人です。国葬は冷静に考えることが必要な事柄です。

（Y）

時事隻句

参院選、自公過半数、維新の議席倍増となりました。改憲勢力が改憲発議に必要な3分の2の議席を獲得しています。

参議院は「衆議院のチェック機能」を持つと小学生の頃、国会の社会科見学で説明されたことを覚えています。選挙後、岸田首相は「憲法改正」の審議をすすめていくと言明しました。そこには理性の府としての参議院の位置づけが感じられません。

選挙後の報道では、有権者の投票の判断は物価高騰について約40％、憲法は約5％とあった。首相が焦って言うが「憲法改正」を国民の多くは投票判断にはしていなかった。改憲を叫ぶ勢力が議席多数を占めたからすぐに審議とは早計です。

多数だから何がなんでもでは、この国の民主主義は廃れます。「憲法改正」という重要な課題、冷静で慎重かつ民主的議論が必要です。

（S）

読者の声

対策が遅い

暑いなかでコロナウイルス感染が再拡大。７月21日、全国の一日の感染者が18万６千人を超え、市内も７百人を超えています。

政府は元総理の国葬を早々と決めているわりに、コロナ再拡大のなか、国民の命と安全の対策については相変わらず腰が重い。経済を回すといつも言っている。「全国旅行支援割引」と騒ぐが、私らには関係ない。経済か医療かでなく医療対策も同じように対処してほしい。

高齢者、若者を問わず、今度のオミクロン変異株は感染力が高いと言われています。医療体制を万全とする対策がどうして遅いのか。

（K）

60年以上交流の恩師

私は福島県の田舎で幼少期を過ごしました。小学４年から６年まで新卒の先生が担任でした。先生はよく山に連れて行ってくれ、絵を描いたり昼食を取ったり楽しい授業で、冬休みでもよく学校へ遊びに行きました。

友達を大切にするように、人の命を大事にするようにと言われてきました。卒業後も先生を訪ねたり手紙の交換を続けています。10数年前から始めた同級会では山登りもしています。

良くお便りが届きます。去年は12冊の手作りの小冊子が届きました。俳句、随筆、詩集などで、内容は今の政治に対する意見もあり共産党と考えが一緒で嬉しくなりました。小冊子には「自称一級幸福士」といつも書かれてあります。

先生との出会いから60年以上経った今も元気をもらっています。

（和）

認知症　介護

本人は知っている。

お金をおろしに行ったがキャッシュカードがない、次は印かんだ。

同じ話を5分ごとに何回もくり返し家族をうんざりさせる。

早期発見ならば進行を遅らせることもできると聴き、検査をすすめるが、本人は「正常だ！」と断固拒否。認知症が確認され症状がすすんでも、それを認めずがんこなことに家族は疲れはてる。

誰かが書いていた。

認知症でもそれを認め、他人のヘルプをすなおに受け入れられる人は、独居でも自宅で生活できると。

認知症は病気ゆえ、本人の責任でも家族の恥でもないが、それに向かう本人の姿勢は問われるかもしれない。

（明夫）

海

夏、若い頃は三浦海岸へ同期の仲間と海水浴に出かけていた。男前と言われているＩ君は、泳ぎよりもガールハント（古いね）に夢中だったが、成果には結びつかなかった。帰路の電車内でその話が続いた。夏が来ると思いだす一コマだ。

（後期高齢者）

猿だって反省するのに

先の戦争責任は戦勝国に裁いてもらった。だからいま、反省を忘れて戦争の準備をする。

福島原発訴訟、国は賠償責任がないと言う。だからいま「再稼働」を平然と口にする。

反省しろよ 日本

（万年青）

しんぶん赤旗
しんぶん赤旗はタブーを恐れず、資本や権力の横暴に屈せず、真実を追求するマスコミ本来の姿を堅持しています。
日　刊　1ヵ月　3,497円
日曜版　1ヵ月　930円
購読お申込は 988-7001へ

生活相談

日時　毎週水曜日10～15時
会場　市役所新庁舎7階
日本共産党市議団控室
直通電話　９６３　９２６７
（議関会中は休会み）